

月間目標

- 4月 環境整備
- 5月 服務規律刷新
- 6月 安全管理



発行所 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
OB 会
 岩見沢市日の出1-3
 印刷所 北海道立福祉村
 空知郡栗沢町字最上350番地
 電話 (0126) 45-2721

61年度スタート

— 有事、真に役立つ部隊を錬成 —

十二施設群 並びに岩見沢駐屯地

十二施設群は三月二十四日に六十一年度の隊計示達を行ない、四月一日から新年度がスタートした。

昨年度は団長、群長交代直後の八月の団長訓練検閲受閲に引き続き陸演、二度にわたるNACPX、YS19等上級部隊の実施する訓練への参加、これらの間をぬっての中隊の検閲、野営、部内外工事の実施、諸検査の受検、競技会の参加等、多忙な年度であったが、本年度は、上級部隊の実施

する訓練等が少なく、団競技会も縮小される等、訓練に専念できることが特徴となっている。

このような環境の中で、団長訓練検閲、訓練管理、補給整備検査に良好な成果を収めるとともに、団競技会二種目二連覇等の輝かしい成果をあげた昨年度の実績を踏まえ、今年度は真に精進な十二施設群の地位を確保するものとするため、
 ①強い部隊の錬成、②即応態勢の充実、③隊務運営基

盤の充実を隊務運営の三本の柱としてスタートした。
 ○「七月中旬に団長訓練検閲の受閲」

六十一年度、最大の目標である団長訓練検閲を七月中旬、「対機甲を重視する師団の防衛を支援する施設群の行動」について、上富良野演習場において受閲する。準備期間が極めて短かいことから、五月下旬以降の集中的な野営の実施、各中隊の特性、練度に応じた中隊長の自主性を重視した訓練の実施、MM、CPXの活用等創意をこらした考えさせる訓練の実施等により、量よりも質を重視した効率的、合理的な訓練を行

ない。検閲には万全の態勢で臨むべく準備を開始した。
 ○「春、秋に部内外工事等が集中」
 五月中旬及び九月、十月にかけて、定期的な演習場整備のほか、各種部内外工事が集中しており、九月十月には定期整備に加え特別演習場での技術研究本部の実用試験等の支援をそれぞれ一ヶ月間実施する。
 また、五月中旬から七月上旬にかけて、大規模な部外工事（規模：約二万人日大型ドーザー六台、爆破作業を含む）として、名寄ピアシススキー場ゲレンデ整地工事を実施することも本年度の工事の特徴の一つである。

司令雑感

— 無心・無欲・無我 —

去る二月末、岩見沢の商工会議所に所属し、会社の経営者や役員で構成されている法人会婦人部約30名の訪問を受け、約一時間講話することになった。妙齢の御婦人の前で話すのは初めてであり、「少し格好よく話さねばならない。」と思っ

た途端、何を如何に話したら喜ばれるのか迷ってしままい、当日その場に臨むまでまともらない。又現実には30人の女性を前にすると圧倒された形で冷汗をかいてし

まった。（我ながらだらしがない。）
 これと同じようなことがゴルフで「皆が見ているから格好よく飛ばしてやろう」と思った瞬間OB。マジジャンでも「今日勝てようだ」と思った瞬間から崩れて結局負けてしまうことが度々ある。

これに関して西武グループの総帥である堤義明氏も「それを経営について当てはめれば利益を出そうと思ふな。潜在意識として勿論必要だが、その都度は利益を出そうという気持は捨てなさい。どうやったらいい経営が出来るかを常に考えていければ結果的に（利益）は出てくる。」と言っている。

温く明るく美しい 駐屯地づくり

駐屯地としては「ふれあいの心で築く駐屯地、いつも明るく美しく」「訓練・隊務は厳しく、服務では「安らぎ」を与える環境づくりを指標にスタートした。

司令 姥原康治

必勝

団銃剣道戦技競技会

「燃えよ、一突き」12施設群

4月25日

豪雪地部隊の本領発揮

酷寒を克服し第336施中訓練検閲

群冬季野営

第十二施設群は三月四日

七日の間、孫別・名寄・北海道大演習場及び上富良野演習場を舞台に積雪地訓練の完成を目前に冬季野営訓練を実施し、スキー機動・爆破・雪中露営及び交通作業等の練度向上を図った。

この間、零下三十度におよぶ酷寒の中、四日から二夜三日にわたる連続状況下において、第三三六施設中隊(斉藤中隊長)の訓練検閲を実施した。

本検閲は、上富良野演習場において、速報に駐屯する精強第二十五普通科連隊との協同訓練の場をもって行なわれた。

課目は、「戦闘団の陣地攻撃を支援する施設中隊の行動」で、四日〇八〇〇岩見沢で状況を開始し、上富良野へ移動、金田地区において速やかに二十五戦闘団の先遣中隊と合体し、前進



を開始した。

第二十五普通科連隊は冬季戦技においては圧倒的な強さを誇る精強部隊である。我が第三三六施設中隊は、中隊長(斉藤一尉)を核心として、士気旺盛、先遣中隊の中にあつて他に勝ることも劣らず済済とした行進ぶりであった。

警戒陣地及び主陣地の攻撃においては各小隊とも普通科と一体となり、幾多の障害を事前の偵察及び強力

群冬季戦技競技会

— 三〇一地区施設隊に栄冠 —

昭和六〇年度、第十二施設群冬季戦技競技会が、三月七日開催された。

連日降りしきる雪もこの日だけはからりと晴れあがり絶好のコンディションであった。

競技は、宮庭から孫別演習場を一周する起伏に富んだ六キロのコースを、銃と水筒の他に十Kgの背のうを背負い、全員が走り平均タイムを競うもので、四〇歳以上と四〇歳以下のグループに分かれ、一度に各中隊数名づつの計十五ノ二〇名が一組になり、次々とスタートして行なつた。

中隊対抗の部は、出走タ

な火力掩護のもと迅速に処理する等、重要な場面において息の合った普通連隊の連携プレーが随所にみられた。

また総延長約十KMにおよぶ攻撃機動路を不眠不休で除雪する等、戦闘団の攻撃を第一線から後方にわたり、文字どおり全面的に支援した。

斉藤中隊長の真摯な態度は第二師団長(太田陸将)も賞賛するところであり、特に功績のあつた上杉二曹が師団長から三級賞詞を授与される等、協同訓練に多くの成果をあげ終了した。

イムの上位者八〇名の平均タイムで競われた。

各中隊とも本競技会に必ず勝つべく連日訓練を重ねて来た。

当日も、平均タイムをあげるために発走順や組区分等に工夫がみられ白熱した競技会となつた。

結果は、四〇歳以上の部三〇一地区施設隊が優勝した。

密着中隊対抗の部等

密着個人の部 十傑等

- 一位 三三七 松井 二曹
- 二位 三〇一 岡部 一曹
- 三位 三三七 佐藤 一曹
- 四位 三三五 石井 一曹
- 五位 三三六 夏井 二曹
- 六位 三〇一 佐々木 二曹
- 七位 三三六 浦野 二曹
- 八位 三〇一 坪倉 二曹
- 九位 三三五 佐藤 准尉
- 十位 三〇一 野本 一曹

四〇歳以下等

- 一位 三三七 下浅 二曹
- 二位 三三五 福田 二曹
- 三位 三三五 山口 三曹
- 四位 三三七 山口 一曹
- 五位 三一二 松田 三曹
- 六位 三三六 上杉 二曹
- 七位 三三七 石川 三曹
- 八位 三三六 柴田 士長
- 九位 三〇一 大塚 一尉
- 十位 三三五 伝法 二尉



- 密着中隊対抗の部等
- 優勝 第三〇一地区施設隊
- 二位 第三三五施設中隊
- 三位 第三三七施設中隊
- 陸曹 三〇一 加茂 一曹
- 陸士 三三五 田中 二士

毎日の訓練ご苦労様です

地元で消費
地域に活性化を

岩見沢法人会 婦人部会一同



第三三七会計隊の活躍

一年ぶり、五度目の優勝

昭和六〇年度北部方面会計隊冬季競技会が二月四日、北海道大演習場（島松地区）において開催された。参加チームは十三個チームで、競技種目は、断郊と近代二種階級別リレーの二種目、コースは、断郊六キロ、リレー三キロで急坂の多いコース。

会計隊は、一昨年優勝したが昨年は九位と不本位な成績に終り、今年は昨年の雪辱を果たすべく必勝の信念にもえていた。

前日の準備段階では、優技者が不慣れなものをかばい、ワックシング等の面倒をみたり意気込みがすぐく、ひとり隊長がなだめ役になっていた。

競技は、予想通り断郊の部において、四人全員が、個人の部十位以内に入るという快挙で見事優勝した。近代二種リレーは手りゅう弾を三発投てきし、一発も入らなければ、ベナルテーパーメーターを加えられるというものの、スタートから三位と好調でこのまま行けば総合優勝間違いなしと思われたが、二走者の先任が若手陸曹の中一人四〇代で、六名に抜かれ十位と下がり



総合優勝は絶望かと思われたが、三走者で五位に浮上し、最終走者の遊佐二尉が一人抜き結局四位に入り、見事、二年ぶり五度目の栄冠を獲得した。

施設中隊長を 終って

辺りに雪の残る二年前の同じ時期に、岩見沢駐屯地の門をくぐって以来、生涯で最も短かく長いであろう二年間の、第三三七施設中隊長職を終えるにあたって振り返り思うことは、部隊は生きており、その生命力は伝統という言葉に象徴される。

伝統は良きにつけ、悪し

きにつけ部隊が動く時のエネルギーであり、岩見沢・幌別・恵庭の各施設群に特徴がある様に、群内の各中隊にも性格に即した伝統の息づきを感じる。

第三三七施設中隊の伝統は上善当初から膚に感ずるものがあつたが、中隊長として第三三七施設中隊の伝統に乗りこむのではなく、一緒に伝統を築く側に位置する事に努めたつもりである。

伝統を作るのは中隊全員であり、中隊長は方向修正と流れに勢いを与え支流にすることが任務と思つてい

る。初級幹部諸官に、自分自身の初級幹部時代の想い出

は、古しい経験の方が多い。しかし、今はそれが喜びに繋がっている。

初級幹部の生命は若さとバイタリティーだ。

踏まれても踏まれても立ち上がる麦の芽の明るい湿しさと、ハイエナの如きどん欲さで全てを奪い取り、キラキラと輝く青年幹部たらん。

世界一の中隊をめざせ、自衛隊が戦うのは自衛隊ではない、まして団内各中隊が相手では淋し過ぎる。装備、戦力では敗けるかもしれないが、心を大きく、眼を外に向けて、気概は世界一の第三三七施設中隊になつて欲しい。



岩見沢 いわみざわ公園

市の南東に位置している丘陵地帯を舞台にいま、一八三ヘクタールの広さを持つ大規模な公園の建設を進めています。

この公園は、「いわみざわ公園」と呼ばれ、岩見沢市を中心とする南空知広域生活圏、また、札幌を中心とする道央圏のレクリエーション基地とすべく、オールシーズンを楽しめるような施設の建設を急いでいます。

公園内には、冒険の谷、

ああ故郷は岩見沢、こぶし花咲く孫別よ、いつの日か再会できる事を心に念じ、微力な中隊長について来てくれた中隊全員と多大の支援をいただいた群内各位に深謝し、筆を置く。

第三三七施設中隊長

一尉 大島 和昭



大島 一尉

冒険の河、冒険の森が既にオープンされており、健康づくりを楽しむ各トリムコースが完成し、連日子供からお年寄りまで楽しみ、賑わっています。

このほか、子供の森、サイクルパーク、デイキャンプ場、市民農園、花木園、逍遙園、野球場、テニスコートなど計画されています。このいわみざわ公園地域は、大正池や自然休養林、そして萩の山市民スキー場とも隣接し大自然の緑に囲まれた一大レクリエーション

基地として都市化の波に押し流されがちな私たちの生活の中で緑のふるさととして親しまれています。

また、六月二十二日から九月十五日までの八十六日間にあつて、北海道二十一世紀博覧会の開催と併せてオープンする「大遊園地」には、直径八十五メートルの大観覧車やサイクルモノレール、フライングカーペット、ジェットコースターなど二十九機種もの遊具を備えた常設の大レジャーランドが完成します。

また、六月二十二日から九月十五日までの八十六日間にあつて、北海道二十一世紀博覧会の開催と併せてオープンする「大遊園地」には、直径八十五メートルの大観覧車やサイクルモノレール、フライングカーペット、ジェットコースターなど二十九機種もの遊具を備えた常設の大レジャーランドが完成します。

また、六月二十二日から九月十五日までの八十六日間にあつて、北海道二十一世紀博覧会の開催と併せてオープンする「大遊園地」には、直径八十五メートルの大観覧車やサイクルモノレール、フライングカーペット、ジェットコースターなど二十九機種もの遊具を備えた常設の大レジャーランドが完成します。

春の 全道火災予防運動 (4/20 ~ 5/9)

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

自衛隊退職者雇用協議会 岩見沢支部

事務局：岩見沢市商工会議所内
支部長：三谷 栄一
TEL：0126-22-3445

団 意見発表会

「最優秀賞に輝やく!!」

浦野 二曹



浦野 二曹

六十年、第三施設団意見発表会は、三月二十八日恵庭市民会館大ホールにおいて行なわれた。各部隊から選抜された代表者十二名、並びに一般からの特別参加者三名（審査対象外）の計十五名により、

貴重な体験談や意見を堂々と述べ競われた。審査には地元の名士十名が招聘され、厳粛に見守る審査委員の厳しい審査が行な

岩見沢市法人会 婦人部会来訪

二月二十四日、岩見沢市法人会婦人部会のみなさんが駐屯地を訪れました。

今回は、会長榊島順女史他二十五名のみなさんで、司令の講話をはじめ、隊内



の見学や武器展示等少ない時間であったが、質問も多く、皆さん熱心に見学していました。なかでも厨房は注目のま

とで興味深く見学していました。又「日の出窯」陶芸場では、湯のみに名前を入れたり絵皿に書や絵を書く人等記念の品を作っておりまし

た。またのお越しをお待ちしております。

われたが、十二施群代表の浦野二曹は「チャレンジ精神を發揮して」と題し、正々堂々と熱弁の結果、みごと最優秀賞を受賞した。

特に十二施群からの代表者は、三年連続最優秀賞の獲得とあり、すっかり十二施群の伝統として定着、来年以降も後輩に大きな希望と期待が寄せられる。

YS-9余話

先般（二月二十五日）三十一日）行なわれた日米協同訓練でのお話。

OBだより

株ナムコ岩見沢店 店長 志田辰太郎さん

志田さんといえば、思い出さず、懐しく思われる、OBのお一人かと思う。

先日勤務先である岩見沢市の繁華街にあるマル丹デパート内に所在する（株）ナムコを訪問した。

氏は、山形県出身、第二次大戦中は海軍にて参戦、昭和25年警察予備隊（自衛隊の前進）第一期に入隊以来、各地で勤務され、昭和32年に岩見沢駐屯地に配属され、数々の要職を歴任され、昭和53年一月定年退職された。

退官後は即、同年二月一日付で現在勤務している



今年は何年になく我が指揮所に米軍の工兵大佐殿をはじめ、多数の将校が相ついで訪れ、関係者は、会食準備をはじめ接待に大忙しであった。

某士長いわく、うちの群長、どうせ招待するなら、米軍の「カワイイ」ワックちゃんでも呼んでくれないかなーとぼやいていたが、この声聞えたかどうか、まもなく三人の米軍ワック殿が宿営地を訪れ、某士長はじめ我がヤング隊員のはしやぐことしきり、日米親善は我が手でといわんばかり、

握手を求めたり、片言の単語や、身ぶり手ぶりよろしく談合？し、日頃殺風景な宿営地もこの日は華が咲いたようであった。



筋金入りの「海軍魂」あるいは、永年にわたり自衛隊生活で積あげた「心身の鍛錬」により、自から困難にぶつかってゆくフアイトは、我々後輩若い者こそ見習わなくてはならないところ。

お客様の層は、小、中学生から家族同伴で客の層も厚くアウトホームなロケーション……。

だからからも頼られる人は申すまでもないが、特筆すると、今では頼っておとずれた、OB、現職隊員のカウンセラー役も一役。

体の動く内はもっともっと働かなくてはと、おおはりきりの志田店長さん。

益々のご健康とご活躍を祈念します。

宝石 創業78年 貴金属

(株)太田時計眼鏡店

岩見沢市一条西四丁目

TEL 0126-223353-223354

サンブラザウェディングプラン

華燭

単式から披露宴までのすべてをセットしてこの価格ノ

ご両家ご負担 200,000円

★会費お1人様6,500円×人数+200,000円(ご両家ご負担)

信頼できる式場で安心の結婚式

ホテル **サンブラザ**

岩見沢市4条東1丁目 ☎23-7788

まかせて安心 暮らしの設計

興亜火災海上保険株式会社 代理店 榊島 順

岩見沢市3条西7丁目

TEL 22-1620

幹部候補生に合格して



山村候補生

昨年、三度目の受験でやっと合格できました。勉強方法も今になって、やっと「こうすれば、ああすれば」良いのではと思うようになりました。

そこでこれから受験勉強を始める人達へ、自分なりの方法を一言、まず勉強は毎日、毎日、わずかつづでもいいから続けるということが大切です。

教範の数が多く広範囲に目を通す必要性から、綿密周到な計画作成が重要です。計画はあせらず、年間を通じて長い目で見る事が必要です。

さて、勉強方法について話します。

初めから教範を読み始めても、なかなかとつきづづらいいものです。最初に過去に出題された問題を把握します。

五、六年前からの問題を年度ごとに確実に把握して見ます。そうすれば教範を広げるのにも慣れてくるでしょう。

それが終わったなら各教範の最初から最後まで理解しながら読みます。その後、合宿等で配布される問題をやってみます。

これを各教科ごとに周期的に繰り返して、その周期をだんだん短くして、最後には、一週間以内の周期として、その一週間以内には、全ての教範を読めるようになります。

後はこれを繰り返してゆくだけです。特に試験前の一週間は大切です。

この一週間は教範をよく理解しながら範囲の全てを読みつくすことです。

この試験は、落すためのものだというのを頭において下さい。

以上簡単ではありますが、自分なりに感じた方法ですが、要は、一回でも多く教範に目を通すことが肝要です。

なお、一回目の試験が終っても又すぐにこれを継続してゆくことが大切です。一度やめてしまうと、又もとに戻るとかなりの時間を必要とします。

「継続は力なり」
頑張りましょう。

三三五 施中山村 修



本山候補生

私は、第六十七期幹部候補生に合格して、今まで以上に任務が大きくなり、男として充実した仕事の第一歩を踏んだと思います。

しかし、これが大仕事だということは、いうまでもなく、私なりに頑張りたいたいと思います。

ところで、今までの私を省みると、

一、自分の考えをはっきりいえない。

二、何をすることも決断力がない。

三、訓練等に対し受け身が多い。

新副群長紹介



星加二佐

二等陸佐 星加 和雄
S 9、9、27 (北海道)
苗穂支処 総務課長からの着任。
防大二期

新鋭科長・部隊長紹介

四、苦しい事からすぐ逃げだす。

等、沢山ありますが、他に何をやるにも一生懸命やったという事は一つだけ良かった事だと思っております。

今回の合格においても、もらった時間を一生懸命やった結果だったと思います。これからは、長所はのび

し、短所は少しでもなくして行きたいと思っています。最後に私は、こういう幹部になりたいと思います。一、人情味がある。二、何をやるにも一生懸命やる。三、信念をもつ。この三つを心に決め訓練に戦技に頑張って行きたいと思えます。

三三五 施中山 順治

☆第一科長
一等陸尉 牧野 禮吾
S 19、7、22 (茨城県)
群本部中隊長からの着任。
生徒六期、I十六期



牧野一尉

☆第四科長
三等陸佐 岩崎弥太郎
第三施設団本部からの着任。
I十一期



岩崎三佐

☆群本部中隊長
一等陸尉 大塚 悟
S 16、9、10 (大分県)

施設機械幹部からの着任。
要望事項 「らしく」
I二十期



大塚一尉

☆第三三七中隊長
一等陸尉 上村 修一
S 30、2、10 (香川県)
U二十三期
第二施設大隊第二中隊からの着任。
要望事項 「根拠をもって」
「勝てて」



上村一尉

国をまもる防衛庁職員のための

- ◎ 家族保障保険
- ◎ ニューライフサイクル
- ◎ 終身保険やすらぎ

協栄生命

担当 高橋ひさ子、木村純子



日立製作所特約店

日立ポンプ・送風機・暖房機・冷凍設計施工
電気機器各種配電盤・各種噴水装置設計施工

株式会社 日星電機

岩見沢市3条西7丁目 TEL 22-1620(代)
札幌市東区北6東4 TEL 731-7231(代)
卸センター内
旭川市豊岡4条5丁目 TEL 31-3181(代)

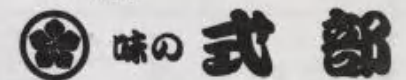
お気軽にお電話下さい。弁当、寿し、鍋物お届けいたします。



ランチタイムサービス
★午前10:30~午後2:00まで

宴会料理

◆新年会・クラス会予約承っております。



岩見沢市4条西2丁目 ☎ 23-1892

昇任おめでとう

幹部候補生に指定

陸曹長へ

三三五施中 山村 修

三三五施中 本山 順治

三三七施中 吉岡 昭彦

三二二施器 河野 久光

陸士長へ

三三六施中 葛西 伸

三三七施中 風間 章

三二二施器 福田伊佐生

一等陸士へ

三三五施中 田中 真弥

三三五施中

竹安 秀己

大島佐登司

大内 祥隆

吉田 米男

吉濱 英樹

川上 巧

高橋 克彦

今泉 英雄

齊藤 健一

住谷 和義

中山 博行

猪浦 敏明

菊地 工

三〇一地施 作下 志信

野村 剛

栄光をたたえ

三級賞詞

三曹 古沢 義之(2/17)(車)

二曹 上杉 高正(3/6)(職)

(第二師団長)

准尉 葛西 正浩(3/28)(職)

二曹 新井 俊徳(3/28)(職)

スキーパートロールの功績による受賞

(日本赤十字社)

三尉 福村 長作

曹長 松本 徹也

二曹 松井 充

青少年健全育成成功労者としての受賞

(岩見沢市長)



二曹 松井 義秋
益々のご活躍を期待いたします。

人事往来

○行く人

二佐 古海静之助(小郡)

三佐 後藤 政尚(釧路)

三佐 吉田 孝治(南恵庭)

一尉 大島 利昭(新町)

三尉 吉田 義信(東千歳)

一曹 酒井 健一(北熊本)

一士長 三浦 匠浩(豊平)

一士 有本 雅博(武山)

二士 村上 征樹(武山)

二士 齊藤 克己(武山)

技官 吉田 義幸(別海)

○くる人

第十二施設群

二佐 星加 和雄

(苗穂副群長)

三佐 岩崎弥太郎

(南恵庭四科長)

一尉 上村 修一

(旭川三三七中隊長)

三尉 大谷 敦

(幹候三三五中隊長)

三曹 鼻崎 義幸

(京都三三六中隊長)

三曹 高橋 昌嗣

(豊平本部中隊長)

業務 隊

二曹 坂本 成功

(大津衛生科)

三曹 吉松 幸夫

(三宿衛生科)

會計 隊

二曹 野沢 忠司

(別海會計隊)

永い間御苦労

さまでした

定年退官

業務 務 隊

陸曹長 海野 繁夫(3/7)

就職先

札幌臨床検査センター

(札幌市北三条西二十丁目)

自宅

岩見沢市日の出二丁目

(二三一五四九)

陸曹長 合田 実(3/20)

就職先

日盛ビル管理株式会社

(岩見沢市一条西八丁目)

自宅

岩見沢市日の出一丁目

(二四一〇四三七)

事務官 松本ふじ代(3/31)

岩見沢市駒園五丁目三十三

家事手伝い

(二三一六一四九)



おめでた

新婚さん

増川 政司・智美(3/15)

(結婚してしまいました)

木上 英輔・結花(3/21)

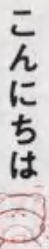
(自衛官の妻として任務を

完遂させます)

関本 修・緑(3/23)

(縁があつて縁をもらい

ました)



こんにちは

赤ちゃん

菅野 好春(1/23)

長男 翔太

(世界へはばたけ)

宮崎 宜典(1/30)

長男 武夫

(我家の平均年令をぐっと

下げました)

田端 一美(1/16)

二男 健治

(あと二日遅かったほうが)

除雪作業隊

ごころうさん

でした

第十二施設群は、十二月

中旬から、岩見沢市(三二

二施器中)名寄市(三〇一

地施)北村(三三五施中)

地区において、除雪工事を

実施中であつたが、三月下

旬多くの成果をあげ、無事

任務を終了し、それぞれ感

謝状を受領し、元気に帰隊

しました。

中国風パブスナック

里



岩見沢市3条西1丁目 ☎ 23-2533
25-0631

皆様の福利厚生のために
クラブ・酒売店経営
物資の販売・引越あっせん
役務(KP)の受託

防衛弘済会 岩見沢事業所

- 年金と医療保険のパイオニア
- 生涯の保障に終身保険(明朗)

日々の暮しに安心を

東邦生命

担当 深沢 隆子 (内327)